

# エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金

平成30年度予算額 **50.0億円（45.0億円）**

資源エネルギー庁  
原子力立地・核燃料サイクル産業課  
03-3501-6291

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 日本のエネルギー構造は、長期的に「多層化・多様化」することが求められています。各地の原発立地地域やその周辺地域においても、再生可能エネルギーも活用したバランスの良い地域振興に取り組んでいく必要があります。
- 具体的には、各地域におけるエネルギー関連の研究や、再エネを活用したまちづくりのビジョン策定に加え、実際に発電設備などの導入も支援することで、地域における多様なエネルギー構造への理解を深め、持続的かつ自立的な地域の発展につなげます。

### 成果目標

- エネルギー構造の高度化等の必要性が深く理解され、補助先の自治体が民間ビジネスとも連携した自立的な発展の絵姿を描き、実現することを目指します。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



※事業の内容に応じて、上限額を設定。  
(例) 再エネ設備を導入した振興：2～5億円

## 事業イメージ

### ソフト事業

例えば・・・



ビジョン策定



勉強会の開催や  
エネルギー教育の実施



設備設置の  
ための調査



プロデューサーや  
専門家の派遣

### ハード事業（施設整備等）

例えば・・・



バイオマス熱電  
供給施設



太陽光パネル



小水力発電施設



風力発電



熱利用の温室栽培



道の駅、宿泊施設などへの再エネ活用

再生可能エネルギー等による地域振興プロジェクト創出

エネルギー構造高度化等への理解促進

立地地域の持続的発展

エネルギーミックスの実現